

画像関連学会連合会第11回秋季大会 基調講演（1件）、特別講演（4件）のご案内

ver.1

10月27日

全体基調講演（画像電子学会） 10月27日 16:30～17:30

『Media Computing for Visual Communication ビジュアルコミュニケーションのためのメディアコンピューティング』
東京工科大学 メディア学部 名誉教授 近藤邦雄

略歴：1978年名古屋工業大学第Ⅱ部卒業、1988年 工学博士（東京大学）。
名古屋大学教養学部図学教室、東京工芸大学講師、埼玉大学工学部情報システム工学科助教授を経て、2007年東京工科大学メディア学部教授、Management and Science University (Malaysia) 客員教授。情報処理学会グラフィックスとCAD研究会主査、日本図学会副会長、芸術科学会会長などを歴任。現在、ADADA 会長、CG-ARTS 評議員。

招待講演特-1（印刷学会）：10月27日 11:15～12:10

『コロタイプ印刷 アナログからデジタルへの技術変遷の何故と現状』東海大学 名誉教授 高橋恭介氏
講師略歴：日本印刷学会元会長、日本画像学会元会長、ISO/TC130（印刷技術）国内委員会委員長

10月28日

招待講演 SS11（写真学会）：10月28日 11:20～11:50

『塗布プロセスによる機能材料創成』元富士フィルムフェロー 宮本公明氏
（所属学会：化学工学会、日本写真学会）

現在の多くの分野で活用されている「ダイ塗布の流動理論と塗布欠陥メカニズムへの応用および対策」に関する塗布液物性の意味、効果と測定法の基礎知識、ダイ塗布の特徴やスロット、スライド、カーテン塗布の最大/最小塗布量の計算方法と発現メカニズム、ダイ塗布を応用した粒子分散物塗膜の構造形成や親水撥水パターンニングによるパターン形成の例、実際の現象のメカニズムの解析手順と知見、代表的な8種の塗布欠陥カテゴリーについて発生メカニズムと対策例、類似トラブルへの対応力などから、画像関連の実用系で紹介する。

招待講演 SG-01（画像学会）10月28日 11:10～12:00

『画像と知的財産法』 大阪大学大学院法学研究科 青木大也氏

知的財産法による画像の保護をめぐるのは、様々な法律が入り組んだ複雑なものとなっており、さらに近時その状況も大きく変わってきている。本報告では、AI等の最近の話題にも触れながら、そういった状況を概観することを目的とする。

招待講演 SG-02（画像学会）10月28日 13:00～13:50

『光が作る色：構造色インクジェットの挑戦』
佐々田美里・針貝潤吾/富士フィルムビジネスイノベーション(株)

インクジェット構造色を印刷する技術を開発した。染料や顔料を用いず、特定の波長の光を反射する光の波長程度の構造を印刷後に発生させることで発色し、構造色の特徴である角度や背景色により発色が変わる特徴がある。当社が開発した技術を例として構造色加飾について紹介する
